

# 課別事務事業評価取りまとめ表 企画課

NO	3	交通安全街頭指導		評価に対する今後の方向性	維持継続
事務事業名	交通安全啓発事業	交通安全街頭指導実施回数		より効果的な啓発活動の実施に努めます。	
事業内容	交通安全運動期間を中心に実施する交通安全街頭指導において、啓発物品を配布することにより、交通安全の意識向上を図るとともに、交通事故を防止する。			課題と改善策	
事業費	1,391千円	活動指標 (折線グラフ)	交通安全街頭指導実施回数 (目標20回:実施20回)	達成率	【課題】 効率的な交通安全啓発物品の購入を行うとともに、交通安全団体役員など実際に啓発活動を担う人材の確保・維持が必要です。  【改善策】 多種多様な交通安全啓発物品を幅広く研究して購入に結び付けます。 交通安全団体役員はもちろん、小中学生や高齢者なども一緒に啓発活動が実施できるよう実施時期や場所を検討します。
担当課	企画部企画課	成果指標 (棒グラフ)	交通死亡事故件数 (目標3人以内:実績3人) 交通人身事故件数 (目標110人以内:実績105人)	達成率	

NO	4	交通安全教室開催数		評価に対する今後の方向性	維持継続
事務事業名	専門交通指導員設置事業	交通安全教室開催数		地域集落の高齢者に対する交通安全教育を充実させます。	
事業内容	交通指導員の交通安全教育や広報活動、通学路での立哨活動等によって、特に、保育園児・小学生・高齢者の交通安全意識の向上を図るとともに、市内を通行する一般ドライバーにも安全運転への注意喚起を促し、交通事故を防止する。			課題と改善策	
事業費	3,841千円	活動指標 (折線グラフ)	交通安全教室開催数 (目標190回:実施188回)	達成率	【課題】 今まで以上に高齢者に対する交通安全教育を充実させる場合、交通指導員の活動時間の増加が予想されます。  【改善策】 保育園での三世代交流交通安全教室の開催や高齢者対象のイベントなどを上手く活用しながら交通安全教育を行っていきます。
担当課	企画部企画課	成果指標 (棒グラフ)	交通死亡事故件数 (目標3人以内:実績3人) 交通人身事故件数 (目標110人以内:実績105人)	達成率	

NO	5	カーブミラー等設置・改修件数		評価に対する今後の方向性	維持継続
事務事業名	交通安全施設整備事業	カーブミラー等設置・改修件数		移住者が増えており、今までの集落とは異なる場所に住宅も多く建設されていることから、あらゆる道路現場での事故も想定しつつ、地域からの要望を精査しながら、効果的に整備を進めていきます。	
事業内容	地域住民からの要望に柔軟に対応した交通安全施設の整備と交通安全施設の適切な維持・管理を行う。			課題と改善策	
事業費	5,654千円	活動指標 (折線グラフ)	カーブミラー等設置・改修件数 (目標55件:実施80件)	達成率	【課題】 国からの交通安全対策特別交付金が年々減少傾向にあります。  【改善策】 地域からの要望を精査しながら、メリハリをつけて整備を行っていきます。
担当課	企画部企画課	成果指標 (棒グラフ)	交通死亡事故件数 (目標3人以内:実績3人) 交通人身事故件数 (目標110人以内:実績105人)	達成率	

# 課別事務事業評価取りまとめ表 企画課

NO	6	不採算生活路線バス 走行距離と乗車人数		評価に対する今後の方向性	維持継続
事務事業名	赤字路線バス運行費負担金	人		急速に進んだ高齢化社会を見据え、生活に密着したバス路線を維持していきます。	
事業内容	生活に密着したバス路線の運行を維持するため、不採算の生活路線を運行するバス事業者に対して、国・県とともに不採算分を補てんするものである。	<p>220,937 222,355 231,831 km</p> <p>99,826 77,792 71,802</p> <p>H28 H29 H30</p> <p>不採算の生活路線バス乗車人数</p> <p>不採算の生活路線バス実車走行距離</p>		課題と改善策	
事業費	23,663千円	活動指標 (折線グラフ)	不採算の生活路線バス実車走行距離 (目標220,000km:実績231,831km)	達成率	A
担当課	企画部企画課	成果指標 (棒グラフ)	不採算の生活路線バス乗車人数 (目標80,000人:実績71,802人)	達成率	B
				【課題】 自家用車中心のクルマ社会から地域公共交通への転換を強く促す必要があります。	
				【改善策】 日常生活に必要な移動交通手段(生活の足)を確保するため、地域住民自らバス路線に親しみを持ち、積極的に利用しようという利用促進策を実施するとともに、県外等から訪れる観光客も気軽に利用できるよう利便性の向上に努めます。	

NO	7	廃止代替バス 走行距離と乗車人数		評価に対する今後の方向性	維持継続
事務事業名	廃止代替バス路線運行委託	人		急速に進んだ高齢者社会を見据え、廃止代替バス路線を維持していきます。	
事業内容	廃止代替バスとして、韭崎市と共同で生活に密着した地域の幹線であるバス路線を維持する。	<p>100,732 100,786 105,171 km</p> <p>26,063 27,329 26,103</p> <p>H28 H29 H30</p> <p>廃止代替バス乗車人数</p> <p>廃止代替バス実車走行距離</p>		課題と改善策	
事業費	20,127千円	活動指標 (折線グラフ)	廃止代替バス実車走行距離 (目標105,000km:実績105,171km)	達成率	A
担当課	企画部企画課	成果指標 (棒グラフ)	廃止代替バス乗車人数 (目標30,000人:実績26,103人)	達成率	B
				【課題】 自家用車中心のクルマ社会から地域公共交通への転換を促す必要があります。	
				【改善策】 日常生活に必要な移動交通手段(生活の足)を確保するため、地域住民自らバス路線に親しみを持ち、積極的に利用しようという利用促進策を実施するとともに、県外等から訪れる観光客も気軽に利用できるよう利便性の向上に努めます。	

NO	8	お見合い件数と成婚数		評価に対する今後の方向性	維持継続
事務事業名	結婚支援事業	組		八ヶ岳定住自立圏共生ビジョンにおいて、北杜市・長野県富士見町、原村の結婚支援業務の連携を進めており、圏域全体として円滑な支援体制を構築していきます。	
事業内容	出会いサポートセンターにおいて、相談者に寄り添ったきめ細やかな結婚支援業務を行うとともに、継続的にお見合いを設定する。併せて、婚活イベント開催を契機として、登録者を増やしていく。	<p>68 68 40 件</p> <p>6 4 4</p> <p>H28 H29 H30</p> <p>成婚数</p> <p>お見合い件数</p>		課題と改善策	
事業費	4,403千円	活動指標 (折線グラフ)	お見合い件数 (目標60件:実績40件)	達成率	B
担当課	企画部企画課	成果指標 (棒グラフ)	成婚数 (目標5組:実績4組)	達成率	B
				【課題】 結婚支援は個人と個人の縁結びであり、個人情報の取り扱いはもちろん、信頼性を持った結婚相談員の育成が必要です。	
				【改善策】 圏域全体で結婚相談員のスキルアップを目指します。	

# 課別事務事業評価取りまとめ表 企画課

NO	9	各種委員会の女性登用率			評価に対する今後の方向性	方法改善												
事務事業名	男女共同参画推進事業	各種委員会の女性登用率			男女共同参画の全体像・評価については、ものさしで測るのは難しいが、男女共同参画推進委員会の日常的な取り組みを積み重ねていくことがひとつの方法と考えます。													
事業内容	「男女共同参画都市宣言」・第2次北杜市男女共同参画推進プラン(ほくとほほえみ夢プラン)に基づき、男女共同参画推進委員会を中心に、情報誌「杜のほほえみ」の発行や「ほほえみふおーらむ」の開催などによる推進活動及び啓発活動を行う。	<table border="1"> <caption>各種委員会の女性登用率</caption> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>各種委員会の女性の登用率 (%)</th> <th>情報誌「杜のほほえみ」発行回数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H28</td> <td>27.3</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>H29</td> <td>29.3</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>H30</td> <td>29.3</td> <td>1</td> </tr> </tbody> </table>			年度	各種委員会の女性の登用率 (%)	情報誌「杜のほほえみ」発行回数	H28	27.3	1	H29	29.3	1	H30	29.3	1	課題と改善策	
年度	各種委員会の女性の登用率 (%)	情報誌「杜のほほえみ」発行回数																
H28	27.3	1																
H29	29.3	1																
H30	29.3	1																
事業費	810千円	活動指標 (折線グラフ)	情報誌「杜のほほえみ」発行 (目標1回:実績1回)	達成率	【課題】 男女共同参画というものに対する興味・関心の低さが課題です。													
担当課	企画部企画課	成果指標 (棒グラフ)	各種委員会の女性の登用率 (目標40%:実績29.3%)	達成率	【改善策】 啓発活動が中心になることから、各年齢層や職場に的を絞った啓発活動を行うとともに、各種イベント等に参加してアンケート調査やヒアリング調査、隔年で開催している「ほほえみふおーらむ」の企画充実と参加者の増加を図っていきます。具体的には、「ほほえみふおーらむ」において、一般的な講演のみならず、テーマを絞ったワールドカフェなど参加型のイベントを開催し、自ら積極的に男女共同参画や女性の活躍について考える場を提供していきます。併せて、男性・女性とひとくくりにはできないLGBTへの理解も進めていきます。													

NO	10	アクションプラン効果額			評価に対する今後の方向性	維持継続												
事務事業名	行政改革推進事業	アクションプラン効果額			アクションプランの取組及び事務事業評価について、具体的な取組項目を進捗管理シートや事務事業評価シートにより、一定の評価を行い、効率的及び効果的な市政を推進するため必要であります。また、この取組により、市民に対する説明責任を果たすことにもつながりますので、非常に重要であり、今後も継続していく必要があると考えます。													
事業内容	簡素で効率的な行政運営の実施や組織・業務内容の見直し等を行います。事業実施に当たっては、庁内組織の行政改革推進本部会議及び外部委員による行政改革推進委員会での審議、意見聴取をするなかで進捗管理を行います。 ・第4次行政改革大綱(アクションプラン)の進捗管理を行い、具体的な取組の達成状況や今後の課題などの検証を行います。 ・事務事業評価を実施し、評価結果を市政に適切に反映させるとともに行政運営の改善を図ります。	<table border="1"> <caption>アクションプラン効果額</caption> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>アクションプランの効果額 (千円)</th> <th>アクションプラン取組項目数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H28</td> <td>452,311</td> <td>75</td> </tr> <tr> <td>H29</td> <td>151,814</td> <td>59</td> </tr> <tr> <td>H30</td> <td>199,705</td> <td>59</td> </tr> </tbody> </table>			年度	アクションプランの効果額 (千円)	アクションプラン取組項目数	H28	452,311	75	H29	151,814	59	H30	199,705	59	課題と改善策	
年度	アクションプランの効果額 (千円)	アクションプラン取組項目数																
H28	452,311	75																
H29	151,814	59																
H30	199,705	59																
事業費	151千円	活動指標 (折線グラフ)	アクションプラン取組項目 (総数59項目:実績59項目)	達成率	【課題】 アクションプランの進捗管理シートや事務事業評価シートを作成することは、非常に重要で必要ですが、作成にあたって職員への負担が懸念され、シートを作成することが目的とならないようにしていくことが課題として挙げられます。													
担当課	企画部企画課	成果指標 (棒グラフ)	アクションプランの効果額 (目標142,792千円:実績199,705千円)	達成率	【改善策】 アクションプランの取組について進捗管理を行うシートについては、第2次総合戦略とあわせて共通様式にすることで職員への負担を軽減します。また、事務事業評価シートは、シートの作成がそのまま市民に対する事業の説明文書となることを理解してもらうとともに分かりやすく効果的なシートをめざして随時見直しを行っていきます。													

# 課別事務事業評価取りまとめ表 企画課

NO		11		評価に対する今後の方向性		方法改善											
事務事業名		事務事業外部評価事業		<p>市の事務事業から4事業を抽出したことにより、1事業あたりの質疑や評価時間が拡大され、より充実した評価となりました。一方、傍聴人として多数の市民が参加することにより、より実情と密着した評価が行えるものと思います。</p>													
事業内容		<p>外部評価は、担当部局の内部評価で気付かなかった点を外部の視点で評価するという「評価視点の多角化」を図り、事業の充実や改善などの評価や建設的な提案を受け入れることで、今後の事業の方向性の参考とします。                      日時：平成30年10月21日（日）                      場所：本庁西会議室 コーディネーター・評価人：行政改革推進委員</p>															
		<p><b>傍聴者数と外部評価の有効性</b></p> <table border="1"> <caption>傍聴者数と外部評価の有効性</caption> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>アンケートで「有効」と答えた割合 (%)</th> <th>傍聴者数 (人)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H28</td> <td>51</td> <td>106</td> </tr> <tr> <td>H29</td> <td>51</td> <td>104</td> </tr> <tr> <td>H30</td> <td>51</td> <td>83</td> </tr> </tbody> </table>		年度	アンケートで「有効」と答えた割合 (%)	傍聴者数 (人)	H28	51	106	H29	51	104	H30	51	83	<p>【課題】 市民が傍聴し意見を述べることで、より充実した評価となることから、市民参加の拡大が課題です。</p>	
年度	アンケートで「有効」と答えた割合 (%)	傍聴者数 (人)															
H28	51	106															
H29	51	104															
H30	51	83															
事業費		105千円	<p>活動指標 (折線グラフ)</p> <p>傍聴者数 (目標120人:実績83人)</p>	達成率		B											
担当課		企画部企画課	<p>成果指標 (棒グラフ)</p> <p>アンケートで外部評価が「有効」と答えた割合 (目標60%:実績51%)</p>	達成率		B											
				<p>【改善策】 市民参加の拡大を図るため、広報紙・ホームページ・ケーブルテレビ等で周知します。</p>													

# 課別事務事業評価取りまとめ表 財政課

NO		12		評価に対する今後の方向性		維持継続										
事務事業名	地域課題早期対応事業			<p>地域要望の対応件数と消化率</p> <table border="1"> <tr> <th>年度</th> <th>地域要望の消化率 (%)</th> <th>地域要望の対応件数 (件)</th> </tr> <tr> <td>H29</td> <td>81</td> <td>169</td> </tr> <tr> <td>H30</td> <td>82</td> <td>155</td> </tr> </table>				年度	地域要望の消化率 (%)	地域要望の対応件数 (件)	H29	81	169	H30	82	155
年度	地域要望の消化率 (%)	地域要望の対応件数 (件)														
H29	81	169														
H30	82	155														
事業内容	地域の要望事業など地域において課題となっている軽微な道路修繕、看板設置等について、迅速な対応を促進するものである。			市民の安全安心を確保するためには、早期対応ができる現在の仕組みを維持する必要があります。												
課題と改善策																
<b>【課題】</b> 予算の配分については、より有効的に活用できるよう各支所の状況を把握した上で検証する必要があります。																
事業費	99,744千円	活動指標 (折線グラフ)	地域要望の対応件数 (目標77件:実績155件)	達成率	A											
担当課	企画部財政課	成果指標 (棒グラフ)	地域要望の消化率 (目標85%:実績82%)	達成率	B											
<b>【改善策】</b> 当初予算編成前に各支所の状況を把握し、予算配分に努めます。																